



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 アイフル株式会社
コード番号 8515 URL <https://www.aiful.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 光秀

問合せ先責任者 (役職名) 経営計画部長 (氏名) 柳 喜美彦

TEL 03-4503-6050

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日

配当支払開始予定日

2024年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	163,109	13.2	21,064	11.2	22,067	9.7	21,818	2.3
2023年3月期	144,152	9.1	23,724	111.0	24,428	99.2	22,343	81.1

(注) 包括利益 2024年3月期 22,256百万円 (5.5%) 2023年3月期 23,550百万円 (90.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	45.10		11.7	1.9	12.9
2023年3月期	46.19		13.5	2.4	16.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 63百万円 2023年3月期 184百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,266,374	201,412	15.6	409.04
2023年3月期	1,070,485	179,593	16.4	364.01

(参考) 自己資本 2024年3月期 197,909百万円 2023年3月期 176,072百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	74,208	12,762	100,929	51,934
2023年3月期	70,589	8,947	78,195	37,885

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期		0.00		1.00	1.00	483	2.2	0.3
2025年3月期(予想)		0.00		1.00	1.00	483	2.1	0.2

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	87,900	11.1	8,900	35.0	8,800	22.1	7,900	19.5	16.33
通期	180,200	10.5	23,800	13.0	24,000	8.8	21,600	1.0	44.64

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	484,620,136 株	2023年3月期	484,620,136 株
期末自己株式数	2024年3月期	783,316 株	2023年3月期	917,614 株
期中平均株式数	2024年3月期	483,797,192 株	2023年3月期	483,702,593 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	103,867	17.4	24,339	27.2	27,147	15.7	24,998	19.4
2023年3月期	88,449	6.4	19,127	302.1	32,213	377.4	31,028	292.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	51.67	
2023年3月期	64.15	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2024年3月期	985,303		165,222		16.8	341.48		
2023年3月期	834,868		140,660		16.8	290.80		

(参考) 自己資本 2024年3月期 165,222百万円 2023年3月期 140,660百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,500	12.1	8,100	60.0	9,600	49.5	9,100	47.5	18.81
通期	112,200	8.0	20,300	16.6	23,500	13.4	22,300	10.8	46.09

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日において当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は5ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご参照ください。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P 2
(1) 当期の経営成績の概況	P 2
(2) 当期の財政状態の概況	P 4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	P 4
(4) 今後の見通し	P 5
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	P 5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P 5
3. 連結財務諸表及び主な注記	P 6
(1) 連結貸借対照表	P 6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P 8
(3) 連結株主資本等変動計算書	P 11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P 13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P 15
(継続企業の前提に関する注記)	P 15
(表示方法の変更)	P 15
(連結貸借対照表関係)	P 16
(セグメント情報等)	P 20
(1株当たり情報)	P 22
(重要な後発事象)	P 22
4. 個別財務諸表	P 23
(1) 貸借対照表	P 23
(2) 損益計算書	P 26
(3) 株主資本等変動計算書	P 28

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除されたことを背景に社会経済活動の正常化が進み、緩やかな回復基調で推移しました。

しかしながら、日本銀行の金融緩和政策の変更による金利上昇や為替相場の変動、エネルギー・原材料価格の高騰を背景とした物価上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

消費者金融業界におきましては、引き続き大手各社における新規成約件数が前年同期比で増加し、営業貸付金残高が拡大しております。また、利息返還請求については、外部環境の変化等の影響を受けやすく、一定の留意は必要なものの、着実に減少しております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、効率性を重視した広告宣伝費の投下や、お客様視点でのUI/UXの追求により、営業債権残高およびトップラインの成長を目指しております。また、引き続きIT人材への投資によるDXおよび内製化の推進により、コストの最適化と利益水準の向上に努めてまいります。

(業績の概況)

当連結会計年度における当社グループの営業収益は163,109百万円(前期比13.2%増)となりました。その主な内訳といたしましては、営業貸付金利息が95,400百万円(前期比14.6%増)、包括信用購入あっせん収益が21,625百万円(前期比5.4%増)、信用保証収益が19,408百万円(前期比14.0%増)となっております。

営業費用につきましては、21,618百万円増加の142,045百万円(前期比18.0%増)となりました。その主な要因といたしましては、貸倒引当金繰入額が16,542百万円増加の52,546百万円(前期比45.9%増)となったことなどによるものであります。

以上の結果、当連結会計年度における当社グループの営業利益は21,064百万円(前期比11.2%減)、経常利益は、22,067百万円(前期比9.7%減)となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、非支配株主に帰属する当期純損失316百万円計上した結果、21,818百万円(前期比2.3%減)となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

(アイフル株式会社)

[ローン事業]

ローン事業につきましては、テレビCMやWEB広告を活用した効果的かつ効率的な広告戦略のほか、デジタル分野の内製化を通じて公式サイトやスマホアプリ、申込フォームの改善等にスピーディに対応するなど、UI/UXの強化と顧客満足度の向上に継続的に取り組み、新規成約件数や営業貸付金残高の増加に努めております。

その結果、当連結会計年度における当社の無担保ローン新規成約件数は、33万8千件(前期比12.4%増)、成約率は35.9%(前期比4.0ポイント増)となりました。

また、当連結会計年度末における無担保ローンの営業貸付金残高は 548,554 百万円（前期末比 11.9%増）、有担保ローンの営業貸付金残高は 1,836 百万円（前期末比 26.6%減）、事業者ローンの営業貸付金残高は 12,522 百万円（前期末比 21.9%増）、ローン事業全体の営業貸付金残高は 562,913 百万円（前期末比 11.9%増）となりました（債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金 5,126 百万円が含まれております。）。

〔信用保証事業〕

信用保証事業につきましては、個人及び事業者の与信ノウハウや独立系の強みを活かし、保証残高拡大に向けた商品の多様化や新規保証提携の推進に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度末における個人向けローンの支払承諾見返残高は 162,266 百万円（前期末比 14.1%増）、事業者向けローンの支払承諾見返残高は 56,193 百万円（前期末比 32.6%増）となりました。

なお、事業者向けローンの支払承諾見返残高のうち 1,415 百万円はAGビジネスサポート株式会社への保証によるものであります。

以上の結果、当連結会計年度における当社の営業収益は 103,867 百万円（前期比 17.4%増）、営業利益は 24,339 百万円（前期比 27.2%増）、経常利益は 27,147 百万円（前期比 15.7%減）、当期純利益は 24,998 百万円（前期比 19.4%減）となりました。

（ライフカード株式会社）

〔包括信用購入あっせん事業〕

包括信用購入あっせん事業につきましては、新規提携・タイアップカードの発行やプロパーカードのデザイン刷新、お客様のニーズに応じたアプリ機能の追加や特典のリニューアル、積極的な広告展開により新規会員の獲得および稼働会員数の向上に努めております。

その結果、当連結会計年度における取扱高は 741,515 百万円（前期比 4.0%増）、当連結会計年度末における包括信用購入あっせん事業に係る割賦売掛金残高は 111,725 百万円（前期末比 4.2%増）となりました（債権の流動化によりオフバランスとなった割賦売掛金 6,036 百万円が含まれております。）。

〔カードキャッシング事業〕

カードキャッシング事業における、当連結会計年度末の営業貸付金残高は 22,708 百万円（前期末比 2.5%減）となりました（債権の流動化によりオフバランスとなった営業貸付金 1,751 百万円が含まれております。）。

〔信用保証事業〕

信用保証事業につきましては、個人及び事業者の与信ノウハウや独立系の強みを活かし、保証残高拡大に向けた商品の多様化や新規保証提携の推進に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度末における個人向けローンの支払承諾見返残高は 28,034 百万円（前期末比 1.0%増）、事業者向けローンの支払承諾見返残高は 1,534 百万円（前期末比 21.6%増）となりました。

以上の結果、当連結会計年度におけるライフカード株式会社の営業収益は 37,669 百万円（前期比 5.5%増）、営業利益は 816 百万円（前期比 35.9%減）、経常利益は 947 百万円（前期比 33.3%減）、当期純利益は 363 百万円（前期比 60.1%減）となりました。

(その他)

当連結会計年度における報告セグメントに含まれない連結子会社6社(AIRA & AIFUL Public Company Limited、AGビジネスサポート株式会社、AG債権回収株式会社、AGキャピタル株式会社、AGペイメントサービス株式会社、AGメディカル株式会社)の営業収益は27,004百万円(前期比31.3%増)、営業損失は1,659百万円(前期は1,976百万円の営業利益)、経常損失は1,629百万円(前期は2,044百万円の経常利益)、当期純損失は2,319百万円(前期は1,958百万円の当期純利益)となりました。

なお、2024年1月1日付でAGミライバライ株式会社は、AGギャランティー株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅しております。また、同日にAGギャランティー株式会社はAGペイメントサービス株式会社に商号変更しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当連結会計年度末における資産は、前期末に比べ195,888百万円増加の1,266,374百万円(前期末比18.3%増)となりました。増加の主な要因は、営業貸付金94,907百万円、割賦売掛金31,194百万円などの債権残高が増加したことなどによるものであります。

負債につきましては、前期末に比べ174,070百万円増加の1,064,962百万円(前期末比19.5%増)となりました。増加の主な要因は、社債及び借入金などの資金調達関連が103,669百万円増加したことなどによるものであります。

純資産につきましては、前期末に比べ21,818百万円増加の201,412百万円(前期末比12.1%増)となりました。増加の主な要因は、利益剰余金の増加などによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は、前期末に比べ14,048百万円増加の51,934百万円(前期末比37.1%増)となりました。当連結会計年度における、各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは74,208百万円の支出(前期比5.1%増)となりました。これは主に、営業貸付金や割賦売掛金などの債権の増加による資金の減少などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは12,762百万円の支出(前期比42.6%増)となりました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは100,929百万円の収入(前期比29.1%増)となりました。これは主に、社債の発行及び借入金などによる収入が返済による支出を上回ったことなどによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済の緩やかな回復基調に併せ、新規成約件数は堅調に推移し、営業貸付金残高の拡大が続くと見込んでおりますが、一方で、金利上昇や為替相場の変動、物価上昇などの影響には注視が必要な状況が続くとみております。

また、異業種からの新規参入やDX化の加速等、当社グループを取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、変化に対して迅速に対応することが求められております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、10年間の長期ビジョンとして「IT企業への変革 ～100年続く企業を目指す～」を掲げ、2025年3月期を初年度とする3年間の中期経営計画を策定いたしました。「Try Harder ～新たな成長ステージに向けて～」を中期経営計画のテーマとして、ローン事業や信用保証事業、クレジット事業といった主力事業の残高成長やコスト構造改革によるグループ全体の利益水準の向上に努めてまいります。また、あらたな成長ステージに向けて、顧客基盤を拡大し新しいビジネスモデルを獲得するため、主力事業の利益を成長率の高い事業やM&Aに投資し、企業価値の向上を実現してまいります。

中期経営計画初年度となる次期の連結業績予想につきましては、以下のとおりとしております。

2025年3月期の当社グループの業績予想におきましては、営業収益が180,200百万円(前期比10.5%増)、営業利益が23,800百万円(前期比13.0%増)、経常利益が24,000百万円(前期比8.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益が21,600百万円(前期比1.0%減)を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく見通しであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、中長期的な利益成長を通じた株主価値の極大化を目指しつつ、安定的な内部留保を確保し、経営成績に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。当期末の配当につきましては当初の予定とおり、1株1円とする予定です。また、次期の配当につきましては、1株当たり年間1円(期末1円)を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

将来のIFRS適用に備え、社内マニュアルや指針等の整備及びその適用時期について検討を進めております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,251	56,917
営業貸付金	614,229	709,137
割賦売掛金	136,559	167,753
営業投資有価証券	2,540	2,989
支払承諾見返	221,659	256,096
その他営業債権	13,185	16,573
買取債権	6,985	8,380
その他	34,576	51,752
貸倒引当金	△63,040	△79,021
流動資産合計	1,009,948	1,190,579
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,837	23,730
減価償却累計額	△18,811	△18,156
建物及び構築物 (純額)	5,026	5,574
機械装置及び運搬具	450	451
減価償却累計額	△292	△315
機械装置及び運搬具 (純額)	158	136
器具及び備品	5,440	5,729
減価償却累計額	△4,555	△4,786
器具備品 (純額)	884	942
土地	8,900	8,816
リース資産	5,316	4,564
減価償却累計額	△4,121	△3,946
リース資産 (純額)	1,194	618
建設仮勘定	73	1,003
有形固定資産合計	16,238	17,092
無形固定資産		
ソフトウェア	5,888	6,728
ソフトウェア仮勘定	2,347	7,448
その他	157	173
無形固定資産合計	8,392	14,349
投資その他の資産		
投資有価証券	10,978	12,086
破産更生債権等	18,167	15,131
繰延税金資産	15,012	20,212
敷金及び保証金	3,913	3,979
その他	4,417	6,522
貸倒引当金	△16,582	△13,579
投資その他の資産合計	35,906	44,353
固定資産合計	60,537	75,794
資産合計	1,070,485	1,266,374

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,066	68,069
支払承諾	221,659	256,096
短期借入金	69,582	101,627
関係会社短期借入金	1,734	959
コマーシャル・ペーパー	12,000	—
1年内償還予定の社債	—	30,000
1年内返済予定の長期借入金	183,832	233,660
未払法人税等	2,006	3,871
賞与引当金	1,555	1,671
役員賞与引当金	45	1
株式給付引当金	50	58
割賦利益繰延	7,094	12,854
その他	30,284	38,727
流動負債合計	572,912	747,598
固定負債		
社債	45,000	50,000
長期借入金	249,087	248,657
繰延税金負債	—	107
利息返還損失引当金	17,383	11,760
その他	6,509	6,838
固定負債合計	317,979	317,364
負債合計	890,892	1,064,962
純資産の部		
株主資本		
資本金	94,028	94,028
資本剰余金	14,017	14,017
利益剰余金	69,419	90,345
自己株式	△3,110	△2,655
株主資本合計	174,354	195,735
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,123	1,283
為替換算調整勘定	595	890
その他の包括利益累計額合計	1,718	2,174
非支配株主持分	3,520	3,502
純資産合計	179,593	201,412
負債純資産合計	1,070,485	1,266,374

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業収益		
営業貸付金利息	83,230	95,400
包括信用購入あっせん収益	20,508	21,625
個別信用購入あっせん収益	2,649	4,665
信用保証収益	17,030	19,408
その他の金融収益	5	8
その他の営業収益		
買取債権回収益	1,094	1,341
償却債権取立益	7,488	7,428
その他	12,144	13,232
その他の営業収益計	20,727	22,002
営業収益合計	144,152	163,109
営業費用		
金融費用		
支払利息	5,889	5,984
社債利息	429	568
その他	749	692
金融費用計	7,068	7,246
売上原価		
その他	229	332
売上原価合計	229	332
その他の営業費用		
広告宣伝費	16,876	17,788
支払手数料	17,958	19,499
貸倒引当金繰入額	36,004	52,546
従業員給与手当賞与	12,333	13,673
賞与引当金繰入額	1,462	1,567
退職給付費用	509	520
福利厚生費	2,697	2,945
その他	25,288	25,925
その他の営業費用計	113,129	134,466
営業費用合計	120,427	142,045
営業利益	23,724	21,064

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業外収益		
貸付金利息	19	83
持分法による投資利益	184	63
為替差益	204	551
その他	339	342
営業外収益合計	747	1,041
営業外費用		
貸倒引当金繰入額	3	—
匿名組合投資損失	16	—
感染症関連費用	4	—
支払負担金	0	4
和解金	—	17
その他	18	15
営業外費用合計	44	37
経常利益	24,428	22,067
特別利益		
固定資産売却益	—	79
特別利益合計	—	79
特別損失		
投資有価証券評価損	—	47
関係会社株式評価損	14	420
貸倒引当金繰入額	453	186
特別損失合計	468	653
税金等調整前当期純利益	23,959	21,493
法人税、住民税及び事業税	3,349	5,007
法人税等調整額	△2,336	△5,016
法人税等合計	1,013	△8
当期純利益	22,946	21,502
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失 (△)	603	△316
親会社株主に帰属する当期純利益	22,343	21,818

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	22,946	21,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24	160
為替換算調整勘定	579	594
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	604	754
包括利益	23,550	22,256
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	22,656	22,274
非支配株主に係る包括利益	894	△18

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	94,028	14,017	47,560	△3,110	152,495
当期変動額					
剰余金の配当			△483		△483
親会社株主に帰属する当期純利益			22,343		22,343
自己株式の取得				△0	△0
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
譲渡制限付株式報酬					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	21,859	△0	21,859
当期末残高	94,028	14,017	69,419	△3,110	174,354

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,098	306	1,404	2,626	156,526
当期変動額					
剰余金の配当					△483
親会社株主に帰属する当期純利益					22,343
自己株式の取得					△0
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
譲渡制限付株式報酬					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	24	288	313	894	1,207
当期変動額合計	24	288	313	894	23,067
当期末残高	1,123	595	1,718	3,520	179,593

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	94,028	14,017	69,419	△3,110	174,354
当期変動額					
剰余金の配当			△483		△483
親会社株主に帰属する当期純利益			21,818		21,818
自己株式の取得				△0	△0
利益剰余金から資本剰余金への振替		409	△409		—
譲渡制限付株式報酬		△409		455	45
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	20,925	455	21,380
当期末残高	94,028	14,017	90,345	△2,655	195,735

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,123	595	1,718	3,520	179,593
当期変動額					
剰余金の配当					△483
親会社株主に帰属する当期純利益					21,818
自己株式の取得					△0
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
譲渡制限付株式報酬					45
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	160	295	456	△18	437
当期変動額合計	160	295	456	△18	21,818
当期末残高	1,283	890	2,174	3,502	201,412

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	23,959	21,493
減価償却費	3,599	3,913
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	897	12,424
賞与引当金の増減額 (△は減少)	139	112
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	4	△44
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	50	7
利息返還損失引当金の増減額 (△は減少)	△7,210	△5,623
受取利息及び受取配当金	△54	△146
為替差損益 (△は益)	△206	△551
関係会社株式評価損	14	420
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	47
持分法による投資損益 (△は益)	△184	△63
固定資産売却損益 (△は益)	—	△79
営業貸付金の増減額 (△は増加)	△64,201	△92,280
割賦売掛金の増減額 (△は増加)	△26,314	△31,194
その他営業債権の増減額 (△は増加)	△2,943	△3,387
買取債権の増減額 (△は増加)	△1,647	△1,394
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	4,400	3,035
営業保証金等の増減額 (△は増加)	1,218	△41
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△9,685	△17,328
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	9,724	39,274
その他	△471	147
小計	△68,909	△71,260
利息及び配当金の受取額	74	167
法人税等の還付額	482	54
法人税等の支払額	△2,238	△3,169
営業活動によるキャッシュ・フロー	△70,589	△74,208
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,351	△4,949
定期預金の払戻による収入	5,286	5,332
有形固定資産の取得による支出	△996	△2,296
有形固定資産の売却による収入	—	175
無形固定資産の取得による支出	△3,487	△7,806
投資有価証券の取得による支出	△4,246	△1,302
長期貸付けによる支出	△770	△2,354
長期貸付金の回収による収入	305	137
その他	314	301
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,947	△12,762

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,304,135	1,635,716
短期借入金の返済による支出	△1,312,462	△1,605,238
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	40,500	184,400
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△31,000	△196,400
長期借入れによる収入	259,557	259,187
長期借入金の返済による支出	△190,908	△210,131
社債の発行による収入	45,000	35,000
社債の償還による支出	△35,000	—
配当金の支払額	△483	△483
その他	△1,142	△1,119
財務活動によるキャッシュ・フロー	78,195	100,929
現金及び現金同等物に係る換算差額	79	89
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,261	14,048
現金及び現金同等物の期首残高	39,147	37,885
現金及び現金同等物の期末残高	37,885	51,934

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「ソフトウェア」に含めていた「ソフトウェア仮勘定」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結財務諸表において、「ソフトウェア」に表示していた8,235百万円は、「ソフトウェア」5,888百万円、「ソフトウェア仮勘定」2,347百万円として組み替えております。

(連結損益計算書関係)

IT金融グループとして成長を遂げるため、専門人材の採用・育成強化を行っており、人件費科目をより明瞭な表示とするために、前連結会計年度において、「営業費用」の「その他の営業費用」の「その他」に含めていた「福利厚生費」は、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業費用」の「その他の営業費用」の「その他」に表示していた27,985百万円は、「福利厚生費」2,697百万円、「その他」25,288百万円として組み替えております。

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「不動産賃貸料」は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「不動産賃貸料」93百万円、「その他」246百万円は、「その他」339百万円として組み替えております。

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「支払負担金」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた18百万円は、「支払負担金」0百万円、「その他」18百万円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「為替差損益(△は益)」は、重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結財務諸表において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△677百万円は、「為替差損益(△は益)」△206百万円、「その他」△471百万円として組み替えております。

前連結会計年度において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他(投資)」に含めていた「長期貸付けによる支出」、「長期貸付金の回収による収入」は、重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結財務諸表において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他(投資)」に表示していた△151百万円は、「長期貸付による支出」△770百万円、「長期貸付金の回収による収入」305百万円、「その他」314百万円として組み替えております。

(連結貸借対照表関係)

※1 担保に供している資産及びその対応する債務

担保に供している資産

前連結会計年度 (2023年3月31日)		当連結会計年度 (2024年3月31日)	
(1) 担保に供している資産		(1) 担保に供している資産	
現金及び預金	5,332百万円	現金及び預金	4,949百万円
営業貸付金	350,717 "	営業貸付金	370,060 "
割賦売掛金	45,780 "	割賦売掛金	48,496 "
建物及び構築物	3,727 "	計	423,506百万円
機械装置及び運搬具	7 "		
器具及び備品	64 "		
土地	8,816 "		
計	414,444百万円		
(2) 対応する債務		(2) 対応する債務	
短期借入金	56,500百万円	短期借入金	83,140百万円
1年内返済予定の長期借入金	102,246 "	1年内返済予定の長期借入金	120,933 "
長期借入金	156,052 "	長期借入金	140,840 "
計	314,798百万円	計	344,914百万円

イ 当連結会計年度末における上記金額は、債権の流動化に係るもの（営業貸付金184,506百万円、1年内返済予定の長期借入金24,937百万円、長期借入金74,539百万円）を含んでおります。

ロ 営業貸付金及び割賦売掛金の金額の一部につきましては、債権譲渡登記時点の金額であります。

ハ 上記の資産のうち、現金及び預金422百万円を非連結子会社であるPT REKSA FINANCEの金融機関からの借入金の担保として差し入れております。

イ 当連結会計年度末における上記金額は、債権の流動化に係るもの（営業貸付金180,301百万円、短期借入金10,000百万円、1年内返済予定の長期借入金33,235百万円、長期借入金55,933百万円）を含んでおります。

ロ 営業貸付金及び割賦売掛金の金額の一部につきましては、債権譲渡登記時点の金額であります。

※2 営業貸付金に含まれる個人向け無担保貸付金残高は次のとおりであります。

前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
542,992百万円	608,233百万円

※3 非連結子会社及び関連会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
投資有価証券（株式）	7,150百万円	8,076百万円
投資有価証券（その他の有価証券）	1,421 "	1,519 "

※4 割賦売掛金

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
包括信用購入あっせん	100,988百万円	105,785百万円
個別信用購入あっせん	35,570 "	61,968 "
計	136,559百万円	167,753百万円

※5 割賦利益繰延

前連結会計年度 (2023年3月31日)					当連結会計年度 (2024年3月31日)				
(単位: 百万円)					(単位: 百万円)				
	当期首残高	当期受入高	当期実現高	当期末残高		当期首残高	当期受入高	当期実現高	当期末残高
包括信用購入あっせん	454	1,574	1,466	562	包括信用購入あっせん	562	1,519	1,321	759
個別信用購入あっせん	2,566	7,334	3,368	6,532	個別信用購入あっせん	6,532	12,958	7,396	12,094
計	3,021	8,908	4,835	7,094	計	7,094	14,477	8,718	12,854

※6 債権の流動化に伴うオフバランスとなった金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
営業貸付金	34,531百万円	29,539百万円
割賦売掛金	6,340 "	6,036 "

7 偶発債務

保証債務

当社は、非連結子会社であるPT REKSA FINANCEの金融機関からの借入金に対して、債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
PT REKSA FINANCE	3,408百万円	3,569百万円

※8 不良債権の状況

不良債権の状況は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)				当連結会計年度 (2024年3月31日)			
	営業貸付金及び 破産更生債権等		その他	計	営業貸付金及び 破産更生債権等		その他	計
	無担保 ローン	無担保 ローン以外			無担保 ローン	無担保 ローン以外		
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	597	16,052	468	17,118	660	12,854	582	14,098
危険債権	24,940	6,307	8,232	39,480	28,519	8,807	9,865	47,192
三月以上 延滞債権	9,556	404	—	9,960	10,913	464	—	11,377
貸出条件 緩和債権	44,743	2,301	4,997	52,042	55,820	2,587	6,725	65,133
正常債権	464,351	62,627	226,414	753,393	513,496	89,544	261,966	865,007
計	544,189	87,694	240,112	871,996	609,410	114,258	279,140	1,002,809

なお、上記それぞれの概念は次のとおりであります。

(破産更生債権及びこれらに準ずる債権)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、法人税法施行令（昭和40年政令第97号）第96条第1項第3号イからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている債権であります。なお、破産更生債権等につきましては、債権の個別評価による回収不能見込額相当額の貸倒引当金を計上しております。

(危険債権)

危険債権とは、返済状況が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権であり、破産更生債権及びこれらに準ずる債権に該当しないものであります。

(三月以上延滞債権)

三月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヶ月以上延滞している貸付金であり、破産更生債権及びこれらに準ずる債権並びに危険債権に該当しないものであります。

(貸出条件緩和債権)

貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免や長期分割等によって、債務者に有利となる取り決めを行った貸付金のうち、定期的に入金されている債権であり、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権並びに三月以上延滞債権に該当しないものであります。

(正常債権)

正常債権とは、前掲いずれにも該当しない、返済状況に問題のない債権であります。

※9 営業貸付金に係る貸出コミットメント

(前連結会計年度)

流動化によりオフバランスされた債権を含む営業貸付金のうち、553,769百万円は、リボルビング契約によるものであります。同契約は、顧客からの申し出を超えない範囲で一定の利用限度額を決めておき、利用限度額の範囲で反復して追加借入ができる契約であります。

同契約に係る融資未実行残高は、811,755百万円であります。

なお、同契約には、顧客の信用状況の変化、その他当社グループが必要と認めた事由があるときは、契約後も随時契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

また、この融資未実行残高には、残高がない顧客や契約締結後一度も貸出実行の申し出がない顧客も含まれており、融資実行されずに終了するものも多くあることから、融資未実行残高そのものが、必ずしも当社グループの将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。

(当連結会計年度)

流動化によりオフバランスされた債権を含む営業貸付金のうち、632,554百万円は、リボルビング契約によるものであります。同契約は、顧客からの申し出を超えない範囲で一定の利用限度額を決めておき、利用限度額の範囲で反復して追加借入ができる契約であります。

同契約に係る融資未実行残高は、812,491百万円であります。

なお、同契約には、顧客の信用状況の変化、その他当社グループが必要と認めた事由があるときは、契約後も随時契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

また、この融資未実行残高には、残高がない顧客や契約締結後一度も貸出実行の申し出がない顧客も含まれており、融資実行されずに終了するものも多くあることから、融資未実行残高そのものが、必ずしも当社グループの将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。

※10 貸倒引当金のうち、営業貸付金等に優先的に充当すると見込まれる利息返還見積額は次のとおりであります。

前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
2,160百万円	1,564百万円

※11 その他のうち、契約負債の金額は次のとおりであります。

前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
3,721百万円	2,070百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社及び連結対象子会社における各社を戦略立案の最小単位として、事業を展開しております。

従って、当社グループにおいては、主要事業会社である「アイフル株式会社」及び「ライフカード株式会社」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「アイフル株式会社」は、ローン事業及び信用保証事業を主として営んでおります。「ライフカード株式会社」は、包括信用購入あっせん事業及び信用保証事業を主として営んでおります。

2. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。報告セグメントの利益は、当期純利益の数値であります。

セグメント間の内部営業収益又は振替高は、提供会社における原価相当額に基づいております。

3. 報告セグメントごとの営業収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	アイフル 株式会社	ライフ カード 株式会社	計		
営業収益					
外部顧客からの営業収益	88,294	35,349	123,643	20,508	144,152
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	155	339	495	65	560
計	88,449	35,689	124,138	20,574	144,713
セグメント利益	31,028	911	31,939	1,958	33,897
セグメント資産	834,868	216,305	1,051,173	143,976	1,195,150

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、AGビジネスサポート株式会社及びAG債権回収株式会社等を含んでおります。

2. 貸倒引当金繰入額は、営業費用及び営業外費用の金額を記載しております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計
	アイフル 株式会社	ライフ カード 株式会社	計		
営業収益					
外部顧客からの営業収益	99,231	37,071	136,303	26,806	163,109
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	4,635	597	5,232	63	5,296
計	103,867	37,669	141,536	26,869	168,405
セグメント利益又は損失 (△)	24,998	363	25,362	△2,377	22,985
セグメント資産	985,303	245,296	1,230,600	211,439	1,442,039

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、AGビジネスサポート株式会社及びAG債権回収株式会社等を含んでおります。

2. 貸倒引当金繰入額は、営業費用及び特別損失の金額を記載しております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

営業収益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	124,138	141,536
「その他」の区分の営業収益	20,574	26,869
セグメント間取引消去	△560	△5,296
連結財務諸表の営業収益	144,152	163,109

(単位: 百万円)

利益又は損失 (△)	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	31,939	25,362
「その他」の区分の利益又は損失 (△)	1,958	△2,377
セグメント間取引消去	△11,080	△2,851
その他の調整額	△473	1,684
連結財務諸表の親会社株主に帰属する当期純利益	22,343	21,818

(単位: 百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,051,173	1,230,600
「その他」の区分の資産	143,976	211,439
その他の調整額	△124,664	△175,665
連結財務諸表の資産合計	1,070,485	1,266,374

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	364円01銭	1株当たり純資産額	409円04銭
1株当たり当期純利益	46円19銭	1株当たり当期純利益	45円10銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	22,343	21,818
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	22,343	21,818
普通株式の期中平均株式数(株)	483,702,593	483,797,192

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	179,593	201,412
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	3,520	3,502
(うち非支配株主持分(百万円))	(3,520)	(3,502)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	176,072	197,909
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	483,702,522	483,836,820

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,826	21,141
営業貸付金	495,446	557,786
割賦売掛金	185	162
支払承諾見返	184,541	218,459
その他営業債権	11,326	14,198
前払費用	407	364
未収収益	3,562	3,840
その他	9,298	9,793
貸倒引当金	△39,854	△45,930
流動資産合計	685,740	779,817
固定資産		
有形固定資産		
建物	13,008	13,018
減価償却累計額	△9,322	△8,959
建物(純額)	3,686	4,059
構築物	819	739
減価償却累計額	△679	△622
構築物(純額)	139	117
機械及び装置	146	146
減価償却累計額	△139	△141
機械及び装置(純額)	7	5
車両運搬具	0	1
減価償却累計額	△0	△0
車両運搬具(純額)	0	0
器具備品	3,479	3,537
減価償却累計額	△2,993	△3,067
器具備品(純額)	486	470
土地	6,810	6,726
リース資産	1,194	1,194
減価償却累計額	△708	△899
リース資産(純額)	486	295
建設仮勘定	42	1,003
有形固定資産合計	11,659	12,678
無形固定資産		
ソフトウェア	2,289	2,241
ソフトウェア仮勘定	1,832	6,970
その他	79	73
無形固定資産合計	4,201	9,285

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,279	1,281
関係会社株式	34,766	25,660
関係会社長期貸付金	83,645	141,423
破産更生債権等	11,676	7,645
長期前払費用	307	231
繰延税金資産	10,471	12,088
敷金及び保証金	1,183	1,279
その他	374	347
貸倒引当金	△10,437	△6,436
投資その他の資産合計	133,267	183,521
固定資産合計	149,127	205,486
資産合計	834,868	985,303
負債の部		
流動負債		
支払承諾	184,541	218,459
短期借入金	3,550	36,800
関係会社短期借入金	1,734	959
コマーシャル・ペーパー	12,000	—
1年内償還予定の社債	—	30,000
1年内返済予定の長期借入金	177,585	222,002
リース債務	209	191
未払金	5,412	5,034
未払費用	647	770
未払法人税等	1,418	3,045
賞与引当金	1,482	1,598
役員賞与引当金	39	—
株式給付引当金	44	51
その他	539	661
流動負債合計	389,206	519,575
固定負債		
社債	45,000	50,000
長期借入金	241,916	237,222
リース債務	328	136
利息返還損失引当金	14,943	9,948
資産除去債務	2,013	2,397
その他	799	800
固定負債合計	305,001	300,505
負債合計	694,207	820,080

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	94,028	94,028
資本剰余金		
資本準備金	52	52
資本剰余金合計	52	52
利益剰余金		
利益準備金	96	145
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	49,098	73,155
利益剰余金合計	49,195	73,300
自己株式	△3,110	△2,655
株主資本合計	140,165	164,726
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	494	496
評価・換算差額等合計	494	496
純資産合計	140,660	165,222
負債純資産合計	834,868	985,303

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業収益		
営業貸付金利息	67,596	76,323
その他の金融収益	0	0
その他の営業収益		
信用保証収益	12,447	14,397
償却債権取立益	6,357	6,128
その他	2,048	7,017
その他の営業収益計	20,852	27,543
営業収益合計	88,449	103,867
営業費用		
金融費用		
支払利息	4,078	4,053
社債利息	429	568
その他	736	684
金融費用計	5,245	5,306
その他の営業費用		
広告宣伝費	14,097	13,937
支払手数料	6,449	6,842
貸倒引当金繰入額	22,406	31,172
従業員給与手当賞与	6,657	7,327
賞与引当金繰入額	876	978
退職給付費用	306	315
福利厚生費	1,665	1,851
減価償却費	1,745	1,884
その他	9,871	9,911
その他の営業費用計	64,076	74,221
営業費用合計	69,322	79,527
営業利益	19,127	24,339
営業外収益		
貸付金利息	1,387	1,805
為替差益	392	417
受取配当金	10,831	37
その他	489	554
営業外収益合計	13,100	2,814
営業外費用		
貸倒引当金繰入額	3	—
その他	11	6
営業外費用合計	15	6
経常利益	32,213	27,147

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	79
特別利益合計	—	79
特別損失		
関係会社株式評価損	14	420
貸倒引当金繰入額	453	186
特別損失合計	468	606
税引前当期純利益	31,744	26,620
法人税、住民税及び事業税	1,526	3,238
法人税等調整額	△809	△1,617
法人税等合計	716	1,621
当期純利益	31,028	24,998

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	94,028	52	—	52	48	18,602	18,650
当期変動額							
剰余金の配当					48	△532	△483
当期純利益						31,028	31,028
自己株式の取得							
利益剰余金から資本 剰余金への振替							
譲渡制限付株式報酬							
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	48	30,496	30,544
当期末残高	94,028	52	—	52	96	49,098	49,195

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△3,110	109,621	475	475	110,096
当期変動額					
剰余金の配当		△483			△483
当期純利益		31,028			31,028
自己株式の取得	△0	△0			△0
利益剰余金から資本 剰余金への振替		—			—
譲渡制限付株式報酬					—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			19	19	19
当期変動額合計	△0	30,544	19	19	30,564
当期末残高	△3,110	140,165	494	494	140,660

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計
当期首残高	94,028	52	—	52	96	49,098	49,195
当期変動額							
剰余金の配当					48	△532	△483
当期純利益						24,998	24,998
自己株式の取得							
利益剰余金から資本 剰余金への振替			409	409		△409	△409
譲渡制限付株式報酬			△409	△409			
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	48	24,057	24,105
当期末残高	94,028	52	—	52	145	73,155	73,300

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△3,110	140,165	494	494	140,660
当期変動額					
剰余金の配当		△483			△483
当期純利益		24,998			24,998
自己株式の取得	△0	△0			△0
利益剰余金から資本 剰余金への振替		—			—
譲渡制限付株式報酬	455	45			45
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）			1	1	1
当期変動額合計	455	24,560	1	1	24,562
当期末残高	△2,655	164,726	496	496	165,222